

米国オレゴン子会社 St.Cousair Oregon Orchards, Inc.
Strategic Reserve Fund 戦略的積立基金受領

「久世福商店」、「St. Cousair (サンクゼール)」などの専門店を全国に120店舗以上展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町／代表取締役社長：久世良三）の子会社、St. Cousair Oregon Orchards, Inc.（以下SC00社／本社：オレゴン州ニューバーグ市／代表取締役社長：久世直樹）は、2017年11月1日、オレゴン州知事より Strategic Reserve Fund（戦略的積立基金）を100,000ドル受けました。

SC00社は、2017年5月1日に入社式を終え、翌日から新体制での生産を開始。5月末には、オレゴン州の投資促進機関である Business Oregon（ビジネスオレゴン）へ Strategic Reserve Fund の申請を行いました。この Strategic Reserve Fund は、オレゴン州知事のサインが最終承認となり、補助金が企業に支払われる仕組みです。サンクゼールはオレゴン州に大きな投資をし、米国での雇用を広げ、米国企業から原料を購入し、米国製造したものを米国国内及び海外で販売していくという、まさにトランプ政権の政策そのままを実行してきています。この部分が評価され、ビジネスオレゴンに好意的に補助金申請をサポートしていただきました。

Strategic Reserve Fund 申請にあたり SC00 社では、生産性を一層高めること、そして品質を高めることを目的に工場内外への設備投資約1.2億円を決定、冬季に実行する予定で、その内の一部である約1,140万円を Strategic Reserve Fund で賄います。投資は充填機、ラベラー機、釜など製造設備30項目の調達に充てます。

St. Cousair Oregon Orchards, Inc.

オレゴン州最大の都市ポートランドから車で約30分。大自然に囲まれた美しいエリアに位置し、前オーナーBerry Noir社の高い品質管理能力と食品製造設備、そして人情味あふれる有能な人材をそのまま引き継いで、生産を行っています。2017年5月2日より、既存の取引先である現地有名ブランドのOEM商品を中心に生産をスタート。約1か月で、日本のサンクゼールで販売を予定している商品の製造が実現、7月には日本のサンクゼール・久世福商店店舗で初めて販売を行いました。瞬く間に売り切れてしまいました。10月には7月SC00で製造した手詰め生ブルーベリーを使用したブルーベリーコンポートがサンクゼール及び久世福商店店舗で発売開始され、当商品の売上も好調に推移しています。

2017年8月9日、米国進出記念レセプションパーティーをSC00社屋外で開催し、オレゴン州知事Kate Brown様、在ポートランド日本領事官総領事内山様などをお招きしました。10月14日にはKate Brown州知事をはじめ15名のオレゴン政府関係者が飯綱町のサンクゼール本社を訪れ、交流を図りました。



ご多用中とは存じますが、ご取材賜りますように宜しくお願い申し上げます。